

目次

以下には、マリンバの演奏や音楽全般に関する共通したワードがあります。各ワードの後には、そのワードの要素が含まれている私の曲の番号が記載されています。太字で表示された曲は、その主題に特に深く取り組んでいます。各曲でアイテムは通常、記号「P」が先行します。通常の楽譜で示されるアイテムは、テキストや楽譜自体で見つけることができます。(GC: 一般的な考慮事項 ; A: 付録 ; C: 結論)

あ

アクセント GC,2,11,12,17
アクセシデンタル
5,11,12,14,19
汗 GC
アルペジオ 2,11c,12,A
アレンジメント 7,11,A
アンサンブル GC
位相 14
位置
 背中 15
 胴体 12,15,A
 頭 15,A
 手 1,10
ウォーミングアップ
GC,16,A
動き
 一般
 24の動き A
 円 9
 逆 12,16
 対角線 11,16,A
 経済的動き 12
 前進/後退 12,16,A

イデオキネティクス

GC,1-20,A
独立 14,16,17,A
補間 11
飛び越える 5
横方向 7,12,16,17,A
平行 12,16
ランダム 9
回転 11,20
セパレートキーボー
ド 12,A
動きのメソッド GC,1-
20,A
オーケストラ GC
オーケストラスタディー
GC
オーディション GC
恐れ GC,9
お手入れ GC
 高さ 5,GC, A
 メンテナンス GC
 輸送 GC
音 5,8,9,11
音域 GC,4,5,7,18,19

音楽スタイル

アフリカ 14
クラシック 16
コンテンポラリー
4,5,10,11
フォーク 12
ジャズ 2
音部記号 GC,4,5,19
音量 4,5,19

か

海外の言葉 7
概要
 作曲 5,10,17
 鍵盤 15
課せられた仕事 17
楽器 GC,19
間隔 GC,14,19
 2度 5,10,11
 3度 3,5,11,13
 4度 9,11
 5度 1,7,9,17
 6度 1,10,11
 7度 8,10,11,17
 8度 8

オクターブ **3**
間隔変更 **10**
記憶 **GC,5**
聴く **GC,4,A**
給付 **18,19**
共鳴体 **GC,5**
強弱 **GC,2,11,19,20**
フェルマータ **13**
ゴーストノート **17**
レガート **16**
ポルタート **11**
スタッカート **13**
距離について
身体と楽器 **12,16,18**
マレット **17**
二分音符 **9**
規律 **GC,11**
緊張 **GC**
グリッパ **GC,8**
計画 **GC,3**
経験 **GC**
健康 **GC**
コード **4,5,6,8,19**
ゴール **GC,3**
呼吸 **2,4,10,A**
心 **11**
コラール **4,11b,19,A**

さ

採譜 **7**
作曲 **GC**
残響 **4,10**
視覚
形状 **16, A**
視覚 **15**

ビジュアルイゼーショ
ン **18**
思考 **1-20**
自己自身 **GC**
自身探求 **C**
集中 **GC**
試験 **GC**
室内楽 **GC**
順列 **GC**
第3音 **6**
第4音 **14**
シングル **A**
ダブル **16, A**
小節 **17**
審査員 **GC**
スケール **GC,13**
ブルース **2**
半音階 **12**
対照的 **16**
ドリアン **6**
ディミニッシュ **13**
リディアン **3,5,9**
リティアンドミナント **13**
エスニック **GC**
ヘクサコード **12**
長音階 **12**
旋律的短音階 **13**
ペンタトニック **2,14**
シンセティックスケール
13
ホールトーンスケール
13
スティッキング
GC,4,6,7,9,12,13,20,
ダブル **17,20**

トリプル **17**
ストローク **GC**
デッドストローク
13,20
*ダブルレイトラル
2,12,13,17
*ダブルバーチカル **8,17**
*ミックス **1,3,13,17**
*シングルアルタネート
1,7,13,14,
17,20
*シングルインディペンデ
ント **1,4,3,13,**
14,17,20
スポーツ **GC**
精神性 **GC,1-20,A**
先生 **GC**
増減 **A**
ブロックコード **18**
クラスター **11**
so what **11,18**
シンボル **2**
装飾音符 **19,20**
想像 **GC**
創造 **GC,1,14**
即興演奏
GC,1,2,3,5,9,12,15,A
ソリスト **GC**

た

タイトル **1- 20**
叩く場所
黒鍵 **5**
中央 **5**
ノード **5,14**

上端 5,8
白鍵 5
タッチ 5
打点位置 3,8
節 4,5,12,14
上端 5,6,14,18
魂 11
ダンプリング 13
マレット 13
指使い 13
チューニング GC
調記号 GC,12,19
テクニック GC
転調 GC,3,14
テンポ
GC,6,9,12,14,16,17,19,
20,A
動悸 4,14,17
読譜 GC, 19

な

肉体
腕 3,5,11,12,16,18
身体
GC,3,10,11,15,18,19
肘 GC,1,3,4,5,8,10,18
眼 10,12,15,19,A
足 A
指 8,10,17
手 10,11,12,13,A
交差 11,A
飛び越える 12
重ね合わせ 6
膝 5,12,17
脚 11,A

骨盤 1,10,11,18
肩 11,18
胴体 10,11,18
ウエスト 18
リスト
3,4,5,8,10,11,16
交差 18
忍耐 GC,11
のり 1,3,5,14,17

は

パーカッションテーブル GC
パートの接続 12
パターン
1,2,3,6,7,9,14,17
コード A
半音階 A
全音階 A
音程 A
バッハ 20
パラデディドル 17
バラフォン 1,14
パラメータ GC
バランスについて
黒鍵-白鍵 4,10,18
手 1,4,5,7,16
マレット
GC,3,4,8,9,14,17
ピッチ GC,4
拍子記号 GC,4,5,11,19
フェードイン・フェードア
ウト 14
フェルマータ 13
符尾方向 1,6,11
譜面台 19

フレージング
GC,4,5,10,13,16,19,A
分析 3,5,15,17
編集 2,15

ま

マレット論 GC,4,10,14
長さ GC
マレットの頭 GC
柄 GC,8,14
2本マレット 16
ミス GC
3つの法則 GC, 1-20,A
メーター 5,17
メトリック 6,14,15,17,19
メトロノーム GC,4,8
マーキング GC,3,6,13
マイク GC
メロディー GC
対旋律 3
転置 GC,15
逆行 GC
逆行転置 GC
単音の旋律 20
モード GC,3,9,13
問題縮小 3,9

や、ゆ、よ

4本撥の学び 20

ら

ランダム 9
リサイタル GC
リズム 2,9,11,14,19
増減 GC,16

減少 GC,16
位相転送 GC
ヘミオラ **15**
独立 **13,16**
逆行 **5**
リラックス GC
レコーディング **GC**
レッスン **GC**
練習 **GC**
 チャート **8**
 セッション **GC**

ロール **4**
 アタック **4**
 マンドリンロール **4**
 ワンハンドロール **4,9**
 ワンマレットロール **4**
 ランダムロール **4**
 スピードコントロール **4**
 トラディショナルロール **4**
回転エリア **15
回転ノート **15

わ
 粹 GC
 和声 **5**

* すべての異なる奏法への詳しい説明は以下の教本を参照してください。

'*Method of Movement*' - L. H. Stevens.

**回転ノートとエリアに関する詳しい説明は以下の教本を参照してください。'*Ideo-kinetics*' - G.B. Stout.